

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

交通安全協会

大代分会からのお知らせ

去る七月十六日(金)午後七時より、大代地区公民館において安全運転研修会を開催したところ一二三名の方々に集りいただき盛会のうちに終了致しました。受講者の皆様大変ご苦勞様でした。

交通安全は一人一人のマナーが大切であり、自分自身を守るという自覚と能力を身につけることが大事であるという内容でありました。

交通事故は加害者、被害者ともある日突然の出来事で悲しみと怒りが襲いかかって来ます。また、交通事故は自分がいくら注意をしても相手が悪ければ悲運にさらされます。一方、無謀運転で事故を起こすのは血氣盛んな若い人達が多いようです。

我々は、家庭内において自分の子ども、孫はもちろん折にふれて若い人達に交通事故の悲惨な現実を知らせ、教えることが大切であると思えます。

最近、高齢者が交通事故に巻き込まれるケースが非常に目立つようになり、また、事故発生の現場も従来の幹線道路から市内道路、小路へと移ってきているようです。交通事故を減少させるには一朝一夕ではなかなか実現できる訳ではありませんが、交通安全協会の皆様方と共に関心活動に邁進していきたいと思えます。

御祝儀 お見舞いは

あいさつは心のふれあい あいさつは心よう出あつた人と あいさつは心よ

先般の研修会に参加された方は、表彰規定にもとづいて交通表彰を受けることができます。ふるって自己の「無事故無違反」にチャレンジして下さい。

- (1) 交通銅賞(無事故無違反三年)
- (2) 交通銀賞() 六年
- (3) 交通金賞() 一〇年
- (4) 交通安全賞() 一五年
- (5) 交通安全賞() 二〇年

交通安全賞は随時申請できます。詳しくは松浦支部長(☎三六二一五七三)伊藤分会長(☎三六二一〇八〇)



自作の灯籠を流してみませんか

大代地区子ども会育成連合会

会長 平山 勇

今年の梅雨は空梅雨と思つたら、六月下旬からは一転し毎日雨続きでしたが、やっと太陽の光がまぶしい本格的な夏がやってきました。

さて、大代地区では毎年八月二十日の盆に先祖の霊を弔うため、貞山運河の橋本橋周辺で伝統的に流灯花火大会が大代五区連合会主催で開催されています。

三十年くらい前までは、麦藁で作った台座の灯籠を浮かべ、その灯籠は塩釜湾を経て松島湾に流れ、波にもまれて自然に分解されていました。その後、地区内で麦を栽培する農家が全くな

三千元を限度にお返し物はないよう

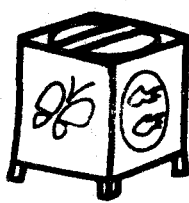
なり、台座を板で代用した五連式の灯籠を最近まで各地区輪番制で作製し、貞山運河に流していました。

二年前からは、この伝統行事(風習)を後世に伝承するためには、子ども達に少し理解してもらおうと、小学生に灯籠を約60個作ってもらい、昨年からは、小学生と地区老人クラブが互いに協力して約100個の灯籠を作り流しています。

今年も小学生と老人クラブ合同で左記により、灯籠作りを実施しますが、ご先祖・御親族の霊を敬うためにも、多くの皆様のご参加を期待し、材料を準備してお待ち申し上げています。

◇日時 平成十一年八月五日(木) 午後2時～午後4時30分

◇場所 大代地区公民館 体育室



短歌

跡辺 文江

ベゴニアのサルビアの赤牙え牙えと

染めて夕日が我が街包む

本郷 貞子

倉棚に油紙にて覆いせる

亡き父が置きし蠟燭焼耐

小倉紀美子

それぞれに楽しみをくれし花々の

手入れが思わぬ腰痛のこす

あやめを生けて

今年もあやめまつりで咲き誇っていたあやめの一部をご厚意により頂き、私たち華道教室の受講生で生けることになりました。

先生から「一人三本ずつですが、その内の二本を主に生けます」と、先生の指示、三本の内の中で一番花がきれいで姿が良くしつかりした物。二本目は次に花がきれいで花首がしつかりした物を生けて下さいと、先生が生け始めました。今日の花材はいっぱいありますが、何処から見てもきれいに見える様に生けて下さいと、先生は一本一本説明をしながら生けていきます。私達も周りを見渡しながら一生懸命生けていきます。最後は先生の手直しを頂き完成、皆さんの顔はほころび「きれいな、きれいな」の連発。公民館に飾って、皆さんにもあやめまつりを一寸でも味わって貰おうと皆さんで一生懸命生けた花なのに、公民館に飾って帰って来るのがなんとも心ざびしく感じました。



追伸、先生からは教室に来たら必ずおしゃべりをし、ふれあいを楽しんで明日への活力にしてほしいと、何時も花を生けながら心暖まるアドバイスを頂いております。

先生、いつもありがとうございます。華道教室 受講生

あいさを配りましょう

大代防犯協会の総会終わる

去る七月二日、平成十一年度の総会が大代駐在所の小野寺さま、各区長さんのご臨席をいただき終了することができました。再生されて三年目を過ぎた大代防犯協会でございますが昨年は「こども一〇番の家」の連絡所の看板設置を地域住民の方々、役員の皆様のご協力によりまして大代地区に七十ヶ所に設置できました。

さて、昨今の生活スタイルは価値観の変化、多様化によりこれまでの非行の根底を支えてきた人間の心も変化し、地域住民の連帯感の薄さが進み犯罪が多様化してきております。今後も、警察、学校関係者、地域各種団体と協力しながら「自分たちの街は自分たちで守る」を合言葉に地域皆様の協力を戴きながら役員一同頑張りたいと思っております。

大代防犯協会 会長 伊藤一郎



市ラウンドゴルフ大会開催される

多賀城市グラウンドゴルフ協会主催による第四回大会が、去る七月十八日加瀬沼公園において、渡辺久多賀城市体育協会長のご出席をいただき、会員

四十五名が参加して盛大に開催されました。

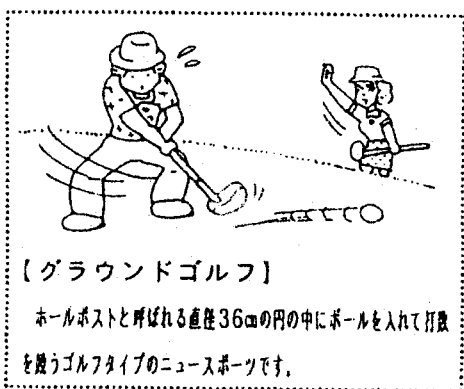
あいにくの雨の中の大会でしたが、終始和やかな雰囲気のもと元気にプレイし、また、次大会を楽しみにしながら、会員相互の交流と親睦を図ることができ、有意義な大会でありました。なお成績は次のとおりです。

男子の部

- 優勝 鈴木 国義 (大代南)
準優勝 斎藤 豊 (新田)
三位 戸嶋 敏夫 (新田)

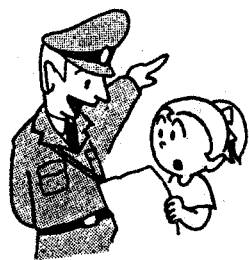
女子の部

- 優勝 赤坂 久子 (大代南)
準優勝 鈴木 アサ子 (大代南)
三位 内ヶ崎 しか子 (大代南)
多賀城市グラウンドゴルフ協会大代支部



〔グラウンドゴルフ〕

ホールポストと呼ばれる直径36cmの円の中にボールを入れて打撃を競うゴルフタイプのニュースポーツです。



大代駐在所友の会だより

漸く梅雨も明けようかという七月十八日、大代駐在所友の会の総会が開かれました。

笠神東部、大代五区にまたがる大代駐在所のエリアの有志で組織されるこの会の総会も、早や十回目を数えました。

出席の方々には会員とそれにお客さん共々計三十五名、決算報告の後、本署警備課長さんの講話があり、引き続きの懇親会、何れも顔馴染みの方許りでしたが、それ故に尚盛り上がった様でした。

志を同じくする人達が相見える場、見事なコミュニケーションの場、会の趣旨の他にも得る処たくさんと主催者の一人として自費した楽しい集会でした。

終りに、会員に劣らず大勢ご参加下さいましたお客様に、大事な休養の時間を特に割いて花を添えて頂きました事を厚く御礼申し上げます。今後とも宜しくお願い致します。ご報告とさせていただきます。

大代警察官駐在所友の会

会長 跡辺 三夫

連載 読物

二代目花咲かじいさん「15」

若生一徳 (大代西)

「あっ、今朝と同じ節の小鳥のさえずりではないか」と、早くもうっとり顔の倉蔵：「あらうれしいこと、昨夜と同じ小鳥が、今夜もわが家にきてくれたのだわ」と、鼻をくんくんとうごめかしているうめばあさん：

やはり期待どおりのよい香りが、ふくいくと部屋中にただよいました。

その夜、茂作じいさんの家に集まった人びとは、じいさんの上と下からの神秘的な祝福二重奏を浴び、打ちそろって、極楽浄土もかくやおもわれる心地よさを体験したのでした。

それまで、意地悪じいさんと蔑称されていた茂作が、この夜を境にして、本名で敬愛され、やがて一ヶ月後、期せずして村中から『二代目花咲かじいさん』と尊称されるようになったのであります。なぜなら、職人仲間六人の『人の心に花を咲かせる奇跡』との口伝えが、まず近所の評判となり、あっというまに村中へひろがり、隣村へ、そして殿さまの館がある町へと波及するに至ったからです。

どの家庭でもその噂でもちきり、大人たちのいきいきした話しぶり、これまでになく活気を呈した仕事ぶりが、子供たちにまで伝染して「ピイピイピイ」を連発しうれしく楽しくとびはねるようになったのです。(続く)